

「霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院」による派遣研究者報告書

(当経費の支援を受けての出張後、必ずご提出ください)

平成 29 年 5 月 7 日	
所属部局・職	野生動物研究センター・修士課程学生
氏名	岡桃子

<p><b>1. 派遣国・場所</b> (〇〇国、〇〇地域)</p> <p>宮崎県串間市 幸島</p>
<p><b>2. 研究課題名</b> (〇〇の調査、および〇〇での実験)</p> <p>幸島実習 「幸島のニホンザルにおける麦洗い行動について」</p>
<p><b>3. 派遣期間</b> (本邦出発から帰国まで)</p> <p>平成 29 年 4 月 16 日 ~ 平成 29 年 4 月 22 日 (7 日間)</p>
<p><b>4. 主な受入機関及び受入研究者</b> (〇〇大学〇〇研究所、〇〇博士/〇〇動物園、キュレーター、〇〇氏)</p> <p>京都大学野生動物研究センター幸島観察所 鈴木崇文氏</p>
<p><b>5. 所期の目的の遂行状況及び成果</b> (研究内容、調査等実施の状況とその成果：長さ自由)</p> <p>写真(必ず1枚以上挿入すること。広報資料のため公開可のもの)の説明は、個々の写真の直下に入れること。別途、英語の報告書を作成すること。これは簡約版で短くてけっこうです。</p> <p>今回の実習では、幸島観察所および幸島に滞在し、ニホンザルの行動観察を行った。また、最終日には都井岬を訪れ、野生ウマを観察した。</p> <p>実習日程</p> <p>16日 飛行機で大阪空港から宮崎空港へ、その後レンタカーにて観察所へ移動 買い出しや用具準備</p> <p>17日 船で幸島へ移動、フィールドワーク</p> <p>18日, 19日 フィールドワーク</p> <p>20日 フィールドワーク後、船で観察所へ移動 買い出しや用具片付け</p> <p>21日 データ整理, プレゼンテーション</p> <p>22日 レンタカーで都井岬へ移動し、野生ウマを観察 レンタカーで宮崎空港へ、その後飛行機で関西空港へ移動</p> <p>私は今回の実習ではニホンザルの麦洗い行動に着目して、行動観察を行った。幸島のニホンザルは与えられたイモを海水で洗ってから食べる通称イモ洗い行動を行うことで有名だが、栄養学的な観点から今は麦が給餌されている。しかし、砂の上に撒かれた麦も洗って食べることがある。麦洗いとは、砂の上に撒かれた麦を砂ごとかき集め、次に水場へ移動し水に入れて麦と砂を分離し食べること、この行動を行うことである程度まとまった量の麦を食べることができる。そこで、私はどの個体が洗うのか、洗い方に差異があるのか、また給餌されない自然の餌は洗うことがあるのか、に着目した。</p> <p>まず海岸で麦を給餌した際は、フォーカルサンプリングによる連続記録法を用いて、ランダムな個体の行動を各5~30分間記録した。その結果、麦洗いをする個体を3頭観察することができた。3頭のうち2頭は高順位であり、麦が多く落ちている場所や麦を洗う水場を確保できていた。残りの1頭は中順位であるため、時々水場を追われることがあった。また、3頭はそれぞれ「右手のみ」、「左手のみ」あるいは「両手」で麦を集めており、個体によって麦を集める上での利き手が存在することが示唆された。</p> <p>給餌されず自然の餌を食べる場合は、洗うところは観察されなかった。このことに関して、まず幸島の山ではほとんど水場がないこと、また麦洗いの場合麦と砂を分離するために洗っているようだが、葉や果実などの自然の餌はそもそも洗う必要がないことが考えられた。</p> <p>今回の実習のような、テーマやメソッドを一から自分自身で考え取り組むことは、今までなかったため、記録方法や時間を正確にとることができなかった。しかし、これからの研究では自分で考えることが当たり前となるため、今回の実習での反省を生かしていきたいと思った。また、今まで行動観察を行うときは、飼育下で、かつビデオカメラに録画したものをを用いていたため、何回でも繰り返し見ることができた。しかし今回初めて野生下での行動観察を経験し、フィールドで個体を追跡する大変さ、そして面白さを感じることができた。</p>

「霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院」による派遣研究者報告書

(当経費の支援を受けての出張後、必ずご提出ください)



地面に口をつけて麦を食べる個体



小さい水たまりで麦を洗う中順位メス



川で麦を洗う高順位オス

6. その他 (特記事項など)

今回の実習を行うにあたり、たいへん熱心にご指導してくださった杉浦様、鈴木様に厚く御礼申し上げます。また、実習の開催に協力してくださったPWSにも深く御礼申し上げます。ありがとうございました。